

広島県の移住史関係資料について



広島県は全国一の移民送出県であり、明治39年までの広島県からの累計移民数は約35,000人、同40年末には全国渡航者の過半数を広島県人が占めるようになりました。

そのため、当館には先祖の移民調査で来館される利用者も少なくありません。また、『広島県移住史』の編さんを当館が行ったことから、移住史に関する各種資料を所蔵しており、それらを移民関係調査のため利用に供しています。

◆移民渡航者名簿

☆外務省外交史料館所蔵「日本人民布哇国へ出稼一件 出稼人名簿ノ部」

(当館複製資料、明治18年～27年、登録番号P92-2-A2～10)

明治政府とハワイ政府との間で結んだ契約に基づいて実施された官約移民(明治18～27年)の名簿。渡航年をもとに、ハワイに移住した人を確認することができます。

☆外務省外交史料館所蔵「海外旅券下付表」

(当館複製資料、明治14年～昭和16年、登録番号P9701-D317～390)

政府の旅券交付記録。旅券を交付した県ごとにファイルされ、さらに年月ごと、渡航先ごと、氏名いろは順に記載。1人1行の情報で、旅券番号・氏名・本籍地または住所・生年月日・旅行地名・旅行目的・下付月日などが記載されています。当館では広島県分の複製を所蔵。官約移民後の民約移民についても、渡航年をもとに調べることができます。

☆人名録・日本人年鑑の付録にある住所録

ハワイ移民個人の情報を調査する資料として、上記の名簿以外に、現地で発行された年鑑類に掲載の住所録があります。『日布時事布哇年鑑』(1940, 日布時事社, 登録番号G-36.3-147)の住所録は、氏名・出身県・職業・住所が掲載されています。『布哇日本人年鑑』も同様の本で、国立国会図書館が所蔵。米本土への移民については『全米日系人住所録』(1949・1959, 新日米新聞社, 登録番号G36.3-144・145)などもあります。

ほかに、『日系移民資料集 第IV期 ハワイ年鑑』(2008～10, 日本図書センター)(昭和2～16年に全14巻が刊行された『日布時事布哇年鑑』の復刻版)、布哇新報社編『布哇日本人年鑑』(1910～1924, 布哇新報社、一部は国立国会図書館の近代デジタルライブラリーで

画像公開) などがあり、国立国会図書館にはこれら関係図書類が多数あります。

◆移民関係文書(原文書)

☆平賀家文書 (文書群番号 198803)

平賀家は江戸時代に賀茂郡の割庄屋を務めた家ですが、日本で最初の移民会社である日本吉佐移民会社の広島県代理人の事務書類などを含みます。仮目録を作成しており、それをもとに閲覧利用することができます。

◆『広島県移住史』編さん関係資料・移住史関係写真など

『広島県移住史』編さんのための資料収集は、県内の移民関係者、海外の広島県出身者、国内外の資料所蔵機関を対象に、昭和63年～平成5年の期間行われました。

収集資料は、原文書と複製資料があり、原文書としては上記の平賀家文書のほか役場文書があります。また、収集した複製資料としては次のような文書群があります。これらの文書群は、一部を除き、仮目録を作成しており、閲覧室で見ることができます。

外務省外交史料館所蔵文書 (P9701)

日本力行会所蔵文書 (P9703)

国際協力事業団所蔵図書 (P9704)

国立国会図書館所蔵図書 (P9705)

和歌山市民図書館所蔵文書 (P9706)

沼隈町役場文書 (P9707)

北米日本人会文書 (P9710)

タコマ日本人会文書 (P9710)

また、『芸備日日新聞』や『中国新聞』から移住史関係記事を抜粋したファイル「**移住史関係記事**」があります。年代順に配列しており、簡便に関係記事を見ることができます。

ほかに、海外移住組合の関係で、『社会時報』(2巻7号～20巻6号(13-1, 13-9欠)、当館複製資料、登録番号P92-3-D3～31)や村役場文書(例えば芸北町役場文書〈中野村〉(198911))があります。なお、『広島県移住史』資料編の「解説」に、これら収集資料の概要が記述されています。

このほか、『広島県移住史』編さんのために複製収集した移住史関係の写真アルバムがあり、『**広島県移住史写真目録**』(仮目録)を閲覧室に配置して、利用に供しています。なお、この中には、原所蔵者の許可がなければ使用できないものも多く含まれており、それらを出版物・展示等で使用する場合は、利用者自身で許諾を得る必要があります。

◆移民関係邦字新聞

新聞名(発行地)	発行所	種別	所蔵年月日	欠号
日伯新聞(サンパウロ)	日伯新聞社	日刊	1924(大正 13)年 1 月～1939(昭和 14)年 6 月	
伯刺西爾時報 (サンパウロ)	伯刺西爾時報社	週刊	1917(大正 6)年 9 月～1941(昭和 16)年 8 月, 1947(昭和 22)年 1 月～1952(昭和 27)年 12 月	
桜府日報(サクラメント)	桜府日報社	日刊	1909(明治 42)年 5 月～1939(昭和 14)年 7 月	あり
馬哇新聞(ハワイ)	馬哇新聞社	週 2 回刊	1915(大正 4)年 1 月～1941(昭和 16)年 11 月	
日米(サンフランシスコ)	日米新聞社	週刊→日刊	1919(大正 8)年 1 月～1932(昭和 7)年 5 月	
コロラド新聞(デンバー)	コロラド新聞社	日刊	1911(明治 44)年 2 月～1917(大正 6)年 11 月	あり(要問合せ)
山東時事(デンバー)	山東時事社	日刊	1917(大正 6)年 3 月～1918(大正 7)年 1 月	あり(要問合せ)
大陸日報 (バンクーバー)	大陸日報社	日刊	1908(明治 41)年 1 月～1941(昭和 16)年 12 月	

※上の表に示した移民関係邦字紙の現物は、旧所蔵先の UCLA (カリフォルニア大学ロスアンゼルス校) が、マイクロ撮影で代替化することにより不要となったため、撮影に当たって業者を経て譲り受けました。当館では複製で閲覧利用に供しています。

◆満蒙開拓青少年義勇軍(シベリア抑留)関連資料

開拓団関係者により編さんされた『広島県満州開拓史』上・下巻(広島県民の中国東北地区開拓史編纂委員会編, 1989, 第一法規出版)があり、当館には、その編纂資料もあります(「有元正雄氏収集文書」)。『同書』下巻には関係者の名簿が掲載されています。満州開拓青少年義勇軍の事情については、『同書』のほか、『広島県移住史』も参照。

◆満洲からの引揚者の記録

「職域地縁別帰還者名簿」(当館所蔵行政文書, 登録番号 S01-2007-1039～1047)

「引揚者在外事実調査票」(当館所蔵行政文書, 登録番号 S01-98-1～50)